

避難所開設運営委員会

所 属	委 員	備 考 ( 役 割 )
自主防災会長	上余部自治会長	総括責任者
上余部消防団	上余部班長	各班への配置指示
上余部婦人部	婦人部支部長	炊き出し状況の指示
民生委員	民生委員代表	高齢者の対応
市避難所担当職員	担当職員	災害対策用備蓄品の搬出

班編成と役割 ◆※居住スペースは、全員で設置

班 名	担 当 者	◎班長	役 割	コ ロ ナ 対 応
総 務	◎		◆受付:受付カード受取、提出書類配布	◆一般避難者受付
			避難者名簿の作成	
			◆避難者家族票の収集と管理	
			避難所日誌の作成	
			ボランティアの要請・受け入れ	
情報広報	◎		避難者の呼び出し、問い合わせへの対応	◆外誘導(距離、体育館に入ってから動き)
			◆掲示板(情報コーナー)の設置	◆ポスター掲示
			連絡文書の作成・掲示・配布	
			◆災害時特設公衆電話の設置	
			臨時の公衆電話設置依頼(市担当職員)	
物資管理	◎	女性担当者配置	物資の調達・管理・◆配布	コロナ対策物資不足分調達
			要配慮避難者のニーズを聞く	◆内誘導
			食料・生活必需品などの不足数把握	◆受付前の検温
			◆物資保管スペースの確保	
			車中避難者への配布	
救 護	◎	女性担当者配置	仮設救護所を設置	◆要配慮避難者スペースを確保
			◆病人や負傷者を搬送	◆簡易ベッドの設置
			◆車いす設置	◆間仕切りの設置
			健康チェック票(◆入所時、入所後)の収集と管理	◆有症状者受付
			要援護者の介護依頼(家族、避難者)	◆内誘導
生活環境	◎	女性担当者配置	トイレ使用可の確認	◆避難所内を定期的に除菌
			仮設トイレ設置場所の確保・設置依頼	◆避難所内の換気
			◆トイレの清掃、消毒、殺菌	◆内誘導
			◆ゴミ集積場所の確保	
			◆ゴミの処理方法を避難者へ周知	
			◆避難者へ声掛け	
			◆適度な水分補給と定期的な軽い運動の実施	
			◆男女別の更衣スペースの確保	
			防犯対策(担当者は男女双方で)	
給食給水	( )	[◎ ]	炊き出しスペースの確保	配膳の仕方・食べ方・容器の処理に対策
	( )		炊き出し実施、飲料水搬送 (◆アルファ米調理)	
			アレルギーへの配慮	
			飲料水の給水依頼(市担当職員へ)	
			避難者への協力依頼	
バックアップ			給水車の駐車スペース確保	
	( )	( )	( )	( )
訓練統括				

## 上余部避難所 入所時健康チェック票

受付番号	※	
名 前		
はい	いいえ	強いだるさがある
はい	いいえ	息苦しさ、咳や痰、のどの痛みがある
はい	いいえ	においや味を感じにくい
はい	いいえ	寒気、関節痛、筋肉痛がある
はい	いいえ	平熱より少し高い日が続いている（ 日前から）
はい	いいえ	過去 1 4 日以内に新型コロナウイルス感染者との接触があった
はい	いいえ	過去 1 4 日以内に新型コロナウイルス感染症の流行地域に行ったことがある
はい	いいえ	感染が確認されている人の濃厚接触者で、現在健康観察中である
はい	いいえ	PCR検査を受けて、現在、自宅待機中である
はい	いいえ	コロナ以外の感染症かもしれないと心配になる症状がある
はい	いいえ	身体に特別な支援が必要な部位がある
はい	いいえ	乳幼児がいる
はい	いいえ	呼吸器疾患、糖尿病、高血圧などの持病がある
はい	いいえ	心の面も含めて気になる体調の変化がある

上余部 避難所受付カード		受付番号	
隣保番号			
名前			
検温は何度？		度	
体調		よい	わるい :
現在飲んでいる薬		ある :	なし
アレルギー		ある :	なし
妊娠中		ある :	なし
要介護・要支援		ある :	なし
一緒に避難してきた人		ある	人  なし
日 時	2020年	名 前	
月	日 ( )	名 前	
時	分	名 前	
受付検印		名 前	
		名 前	



## 避難所内生活模擬体験のながれ

1 総務班から 先ほど受付カードに記入していただきました。その時の受付番号を覚えておいてください。

受付でお渡しした避難者家族票(黄緑色)をご覧ください。

今日は訓練なので、受付番号が奇数番号の避難者の方は、○で囲ってある3か所だけ記入して、受付に持ってきてください。

◆ 各自記入し、提出

また、実際の場面では、避難所生活のルールを予め決めていますので、その用紙も受付でお渡します。

ボランティアが必要な場合は、私たちが要請します。

2 情報広報班から 必要に応じて、避難者の呼び出しや外部からの問い合わせに私たちが対応します。

避難者へのお知らせは、放送ではなく、すべて掲示板で行います。

ここに、お知らせプリントを貼っていきますので、こまめに見るようにしてください。(掲示板の位置を紹介)

本日掲示しているのは、……などのポスターです。(2~3のタイトルを紹介)

連絡内容によっては、個別に配布する場合があります。

「3密防止」、  
「身のまわりを清潔に」、  
「咳エチケット」、  
「生活不活発病に注意」、  
「衛生的な手洗い」、  
「防ごう！感染症」、  
「お口の清潔を保ちましょう」、

3 物資管理班から 配慮が必要な避難者から特別に調達してもらいたい物資があれば、私たちにリクエストしてください。

◆ 今日、訓練用の物品を配布しました。  
この2枚を使って、横になってみてください。

2枚を敷いて寝てみる。

食料や生活必需品の配布は、中央とステージ前の2か所で行います。各自で取りに来てください。

実際にやってみます。非常食とお茶を配給します。 ※中央配給台に(アルファ米とお茶)を10人分、ステージ前配給台に(ライスクッキーとお茶)を10人分が入った袋を配置する

密にならないように、間隔を空けて並んでください。

◆ では、各自、取りに行ってください。

4 生活環境班から 食料と飲料が入っている買い物袋は、ゴミ捨てようとして使用します。

◆ しゃべらないで食べてください。(3分間)

食事タイムを終わります。

熱中症対策として適度な水分補給が必要です。

災害時の非常食はアレルギー対応がなされていますが、各自で成分表示をしっかりとみてアナフィラキシーを起こさないようにしましょう。

◆ ゴミを袋に入れて、近くのゴミ収集スペースに持って行ってください。(時間を取る)

ずっと同じ姿勢でいるとエコノミー症候群になります。時間を決めて、軽い運動をします。

実際にやってみます。みなさん立ってください。ソーシャルディスタンスをとってください。

◆ 担当者の指示に合わせて、運動をする(屈伸、回転、首まわし等2~3種類) 応援1名模擬  
体調管理が大切です。私たちが巡回中に声掛けをすることがあります。

2~3人の方に実際にやってみますので、返してください。

◆ 声掛け実演 ③④

トイレでは、石鹸でしっかりと手を洗って、ペーパータオルでふき取ります。

男女各2人、トイレに行って、手洗いとふき取りをしてきてください。 トイレに行きたい人はいますか？  
トイレのゴミ用バケツはペダル式ゴミ箱です。

◆ トイレに行き実演 ( ) (西岡)

避難所では、テーブル、いす、ドアノブなどを30分おきに除菌しています。

また、避難所では、空気が対流するように常時、2階の窓を対角線上にあげ、扇風機や換気扇を廻しています。窓を開けているところと、扇風機設置場所を指し、紹介する



5 救護班から 私たちは、共有スペースに詰めています。

受付でもらった入所時健康チェック票(ピンク色)と入所後健康チェック票(黄色)を見てください。

今日は訓練ですので、受付番号が偶数番号の避難者の方は、ピンクの用紙に記入して持ってきてください。

◆ 記入して、提出する。

入所後の健康チェック票は、ここでの生活が長くなる場合、毎日、決まった時刻に検温し、記入して、提出することになります。

身体に異変を感じたら、我慢せずに、私たちに相談してください。

一刻を争うことになりかねない場合もあります。また、感染リスクの高い方もいらっしゃいます。

当てはまる場合は、すぐに私たちに知らせてください。

◆ 急に腹痛を訴える異変が起きたと想定して、救急搬送するまでをやってみます。

急に腹痛になり、近くの人に助けを求める  
助けを求められたAさんは、すぐに近くのBさんに救護班詰所に知らせるように依頼する  
Bさんが知らせに行っている間、Aさんは急病人の様子を観察しておく  
応援スタッフが担架を持ってきて、急病人を救護班詰所まで搬送する  
救護班で協議し、救急車を要請する  
救急車が到着し、救急隊員が病人を搬送する

救護スタッフA(小山)と



6 給食給水班から 長期にわたり避難が続くようであれば、炊き出しを行うことがあります。

また、飲料水の給水を市役所に依頼します。この場合、避難者のみなさんに協力をお願いすることになります。

食物アレルギー等の配慮をする必要がありますので、健康チェック票は正確に書いてください。

当日のタイムテーブル(案)

資材は、前日に体育館に搬入 13:00に西ノ口倉庫から積み出し:リストバンドを殺菌

8:30 自治会スタッフ集合(体育館前)

8:45 避難所運営委員集合(体育館前)

9:10~10:00 避難所設営 全員検温、ゴム手袋、マスク

避難所各スペース図案に従って、ブルーシートを敷き、養生テープでとめる  
 入口付近の間仕切り設置  
 テーブル・・・受付カード記載用(2)、受付(2)、物資配給用(6)、救護班用(3)  
 アクリル板(受付用)  
 靴袋 スリッパ(消毒):  
 手指消毒液 受付カード ゴルフペン(消毒):  
 バインダー(入所時健康チェック票+避難者家族票+入所後健康チェック票) ポケットティッシュ・ウェットティッシュ・マスク  
 ポスター掲示 毛布、レジャーマット  
 特設公衆電話設置 コンセントテーブルタップ  
 配給物資(ライスクッキーと麦茶を小袋にセット) アルファ米(配給時間に合わせて、給食班が調理)  
 ゴミ収集場所に大ゴミ袋設置(壁に養生テープで貼る)  
 トイレに手指消毒液とペーパータオルとゴミ箱設置 座布団(レジャーマットが無ければ)  
 物資配給台に消毒液設置

10:00~10:20 係打ち合わせ

内誘導	①	②	③	④	⑤
外誘導	⑥	⑦	⑧		
受付		一般: ⑨	⑩	有症状者: A	B
生活環境	⑪	⑫	⑬		
物資管理	⑭	⑮			
救護	⑯	⑰			
検温	⑱	⑲			
給食給水					

避難所内消毒1回目 10:00  
 トイレノブ、更衣室ノブ、配給台、  
 体育館入口ノブ、横入口ノブ、受  
 付記載台、受付テーブル

アルファ米調理開始 10:40  
 ポットの準備、調理場所は生体

10:20 避難者集合完了 給食室と体育館の間あたり 1、2A、2B隣保 合計20人を確認⑥  
 人数確認

10:20~10:30 訓練開始にあたり 屋外で MC( )

① 上余部自主防災会長挨拶

② 依頼・連絡事項:体験時の役割決

避難者の役割

- ア) 有症者 2人
- イ) 要配慮者 2人(内1名は車いす必要)
- ウ) トイレ使用者 男2人、女2人
- エ) 急に腹痛を訴える人 1人
- オ) 声を掛けられる 2人
- カ) アルファ米を食べる 10人

札を首からかけてもらう

10:30~11:20

訓練開始

避難所内消毒2回目 10:30

⑪⑫⑬

2列に整列させ、前後の距離を保ったまま、検温場所へ移動を指示⑥

⇒ 検温⑩⑪: 検温の結果「●●度です」を伝える

有症者は、図工室へ連れて行く呈で一旦列から離し、  
最後尾に戻り一般避難者になる A/B

⇒ 手指の消毒: ⑦が確認 2列に分かれたまま

館内の様子を見ながら、入館を調整⑧

⇒ 入館 2列に分かれたまま、入所、履き替え、カード記入、受付を行う ドアは開けたまま

⇒ スリッパに履き替える

⇒ 受付カード記入・・・予め受付番号を記入しておき、奇数台・偶数台に分けて2か所設置

ゴルフペンは持って入るように案内する

⇒ 受付 受付カードを回収し、資料をはさんだバインダーとリストバンドを配布⑨⑩、要配慮者を⑤に報告

⇒ 中央配給台 配給台で、[ポケットティッシュ・ウエットティッシュ・マスク]・毛布・レジャーマットを配布⑭⑮

係(①②⑤応援スタッフ)の誘導に従って、居住スペース(18人)または要配慮避難者スペース(2人)  
へ移動し着座

⇒ 全員の着座を確認(MC )、MCの総合司会で、説明と模擬体験開始

各班の班長が掲示板の前で、役割を紹介し、一部を班員と避難者が模擬体験

避難所内消毒3回目 11:00

③④⑤

総務班 ⑨

情報広報班 ⑥

物資管理班 ⑭

生活環境班 ⑪

救護班 ⑯

給食給水班

※トイレ密集防止担当

10:30 応援スタッフ

11:00 応援スタッフ

25分以内で入場  
完了したい

11:20~11:30

まとめ 館内で

MC( )

講評

(網干消防署)

掲示板の前で

(危機管理室)

11:30 避難者解散

11:30~12:00 片付け・終了

## 訓練時必要な物品

<input type="checkbox"/> 毛布・レジャーマット	毛布20枚	レジャーマット20枚	危機管理室から	
<input type="checkbox"/> 非接触型体温計	2個。小学校から借りる。			
<input type="checkbox"/> ブルーシート	<input type="checkbox"/> 1.8×1.8を4枚 <input type="checkbox"/> 1.8×3.6を4枚 <input type="checkbox"/> 1.8×5.4を4枚 <input type="checkbox"/> 3.6×3.6を2枚	オレンジ色		
<input type="checkbox"/> メジャー	30mが2本			
<input type="checkbox"/> ライスクッキー	避難者人数分			
<input type="checkbox"/> 麦茶ペットボトル	避難者人数分			
<input type="checkbox"/> アルコール消毒液	<input type="checkbox"/> 手指用4個（体育館入口外2、トイレ2） <input type="checkbox"/> ドアノブ・テーブル等用3			
<input type="checkbox"/> 使い捨て雑巾	10枚			
<input type="checkbox"/> フェイスガード	4枚	有症者受付用2、検温用2		
<input type="checkbox"/> 使い捨てエプロン	2着	感染防護服の代用		
<input type="checkbox"/> 使い捨てゴム手袋	100枚入り1箱			
<input type="checkbox"/> ゴミ袋	姫路指定大4	中2(トイレ用)		
<input type="checkbox"/> 買い物袋	非常食用:参加者人数分 衛生用品用:避難者人数分			
<input type="checkbox"/> ペーパータオル	5箱	男女トイレ:各1箱、避難所内消毒用2箱、救護班1箱		
<input type="checkbox"/> ペダル式ゴミ箱	2台	トイレ用		
<input type="checkbox"/> ゴミ箱大	4台	ゴミ収集スペース設置		
<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー	ポケットティッシュ:避難者数×2つ、箱:救急班2つ			
<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ	携帯用:避難者数×1つ	ボトル型:救護班1つ		
<input type="checkbox"/> 救急箱	救護班1つ			
<input type="checkbox"/> 養生テープ	いっぱい			
<input type="checkbox"/> ゴルフペン	避難者数	※1箱100入り		
<input type="checkbox"/> 受付用カード	避難者数	水色		
<input type="checkbox"/> 靴入れ用買い物袋	参加者数			
<input type="checkbox"/> 入所時健康チェック票	避難者数	ピンク色		
<input type="checkbox"/> 入所後健康チェック票	避難者数	黄色		
<input type="checkbox"/> 避難者名簿	避難者数	白		
<input type="checkbox"/> 避難者家族票	避難者数	黄緑		
<input type="checkbox"/> バインダー	避難者数			
<input type="checkbox"/> ビブス	班員数45枚:班名を表示(赤・青・黄・緑)			
<input type="checkbox"/> 班名を書いた用紙	A4	班員数×2		
<input type="checkbox"/> ポータブルマイク	1台			
<input type="checkbox"/> 大型扇風機	2台			
<input type="checkbox"/> ポスター(A3版カラー)	それぞれ敵枚	「3密防止」、 「身のまわりを清潔に」、 「咳エチケット」、 「生活不活発病に注意」、 「衛生的な手洗い」、 「防ごう!感染症」、 「お口の清潔を保ちましょう」、 「すぐにスタッフにお知らせください」		
<input type="checkbox"/> 車いす	2台			
<input type="checkbox"/> ダンボールベッド	4台			
<input type="checkbox"/> 間仕切り用段ボール	必要数			
<input type="checkbox"/> マスク	避難者数×2枚			
<input type="checkbox"/> ホワイトボード	2台	掲示板用		
<input type="checkbox"/> カイロ	参加者数			
<input type="checkbox"/> アルファ米	100食	消防が用意		
<input type="checkbox"/> チェック用リストバンド	100			
<input type="checkbox"/> 掲示板用マグネット	板状数枚			
<input type="checkbox"/> 担架	1			

入所後の毎日の健康チェック票

上余部避難所

受付番号	※		
記入日時	年	月	日( ) 時 分
名前			年齢 歳
性別	男 ・ 女	体温	度

当てはまる番号に○をつけてください

番号	症 状
1	熱がある( 日前から 度程度)
2	風邪のような症状などがある
	当てはまるものに○:咳、鼻汁、頭痛、のどの痛み、その他
3	息苦しさがあ
4	強いたるさがあ
5	寒気、関節痛・筋肉痛があ
6	咳があり、血がまざった痰がで
7	からだにぶつぶつ(発疹)が出ている
	□かゆみや痛みがあ
8	唇や口のまわりにぶつぶつ(発疹)が出ていて、痛みがあ
9	下痢便(水のような便、柔らかい便、形のない便、吹き出すような便など)が出た
10	吐いた、または吐き気がする
11	おなかが痛く、便に血が混ざっている
12	目が赤く、目やにが出ている
13	その他()
14	当てはまるものはない

様式第4号

姫路市網干消防署  
署長 松居 慶憲 様

令和2年 11月 6日(金)

上余部 自主防災会

会長 奥田 健一 ㊞

自主防災訓練等実施計画書

実施予定日	令和 2年 12月 13日 (日) 9時 00分 ~ 12時 00分 (雨天決行)
実施予定場所	姫路市余部区上余部 姫路市立余部小学校 体育館
参加予定人員	会長(隊長)以下 100人程度 住民参加 【上余部自主防災会長、自治会、消防署、危機管理室、消防団、婦人部、民生委員、姫路市避難所担当職員】 ※ 下余部自治会、上川原自治会は見学参加
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 単位自主防災会で実施 <input type="checkbox"/> 連合自主防災会で実施
実施項目	<input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 消火栓取扱要領 <input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練 <input type="checkbox"/> 救出訓練 <input type="checkbox"/> 応急処置訓練 <input type="checkbox"/> 心肺蘇生法(AED) <input checked="" type="checkbox"/> 炊き出し訓練 <input type="checkbox"/> 防災DVD等視聴 <input type="checkbox"/> 防災講習 <input checked="" type="checkbox"/> 避難所運営訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 情報伝達訓練 <input type="checkbox"/> 災害図上訓練 <input checked="" type="checkbox"/> その他(新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所運営) (HUG・DIG)
指導者	<input checked="" type="checkbox"/> 消防職員 <input checked="" type="checkbox"/> 消防団員 <input checked="" type="checkbox"/> 防災専門家 <input type="checkbox"/> 指導を受けない
その他	使用予定資機材 <input checked="" type="checkbox"/> アルファ米(100食) <input type="checkbox"/> 水消火器 <input type="checkbox"/> 的 <input type="checkbox"/> レサシアン <input type="checkbox"/> AED <input type="checkbox"/> 煙体験一式 <input checked="" type="checkbox"/> その他(救急車・段ボールベッド=4セット・間仕切り用段ボール=4セット) <input type="checkbox"/> 防災DVD(内容: ) <input type="checkbox"/> 消火栓 (使用する消火栓位置: 、使用時間 ~ ) <input checked="" type="checkbox"/> 消防署員に上記段ボールベッド、間仕切り用段ボールの組み立て指導をお願いしたい。 <input checked="" type="checkbox"/> ビブス=45枚 ※ 消防署記載欄

## 避難所開設・運営訓練放送内容

### 1. 目的

避難所(余部小学校)において、自主防災組織を中心に、災害時重要課題であるコロナ禍の時期に避難所開設の問題点と運営訓練を実施し、役割を明確にして災害時に地域の対応力の強化と、住民の防災意識の高揚を図る。

### 2. 日 時

令和2年12月13日(日) 午前9時～12時 \*雨天決行

### 3. 場 所

姫路市立余部小学校 体育館

### 4. 参加予定人員

自主防災会長以下 約100名

### 5. 訓練想定

- ①午前10時00分に、姫路市危機管理室より揖保川の水位が上昇氾濫の恐れあり【警戒レベル3】が発令された。
- ②上余部地域の住民の危険回避、のため(下余部、上川原、上余部1・2A 2B隣保)避難所に集結 自治会長を中心に自主防災の組織が拠点避難所の余部小学校で避難所開設を実施する。

『放送内容』 午前10時頃

・前日12/12(土) AM7:00頃 自治会放送

明日13日(日)余部小学校で9時から12時まで避難所開設訓練が行われます。対象隣保は1. 2A.2Bですので間違えないようして下さい。

(復唱放送)上余部地区のみ

・当日12/13(日) AM10:00 消防団による消防車放送

訓練！、訓練！、午前10時00分に、姫路市危機管理室より揖保川の水位が上昇氾濫の恐れあり【警戒レベル3】が発令されました。

上余部1・2A・2B隣保住民は、午前10時20分までに、速やかに余部小学校体育館に避難して下さい。

(復唱放送) 消防自動車巡回

### 6. 訓練主眼

- ①コロナ禍を考慮した避難所開設要領の習得。
- ②避難所の運営と班編成による役割分担の明確化。
- ③災害対策用備蓄品の搬入と受入れ体制の確立。
- ④自主防災会所有の防災機材の取扱いの習得。

### 7. その他

自主防災会員は全員、ヘルメット着用

以上

訓練時は、丸印3か所だけ記入し受付に提出

避難者家族票(上余部)

区分	A:この避難所にいる
	B:まだ家にいる
	C:家以外のところにいる

住所						
電話番号		入所年月日		年 月 日 ( )		
整理番号	区分	受付番号	家族の名前	年齢	性別	要援護項目
1	A・B・C		避難者家族代表の名前		男・女	障害・高齢・乳児・妊婦・外国人・認知症
2	A・B・C				男・女	障害・高齢・乳児・妊婦・外国人・認知症
3	A・B・C				男・女	障害・高齢・乳児・妊婦・外国人・認知症
4	A・B・C				男・女	障害・高齢・乳児・妊婦・外国人・認知症
5	A・B・C				男・女	障害・高齢・乳児・妊婦・外国人・認知症
6	A・B・C				男・女	障害・高齢・乳児・妊婦・外国人・認知症
7	A・B・C				男・女	障害・高齢・乳児・妊婦・外国人・認知症
8	A・B・C				男・女	障害・高齢・乳児・妊婦・外国人・認知症
親族等への連絡先						
住所				備考		
名前						
電話番号						
家屋等の被災状況						
家屋	全壊 ・ 半壊 ・ 一部損壊 ・ 床上浸水 ・ 床下浸水 ・ 浸水の恐れ					
ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通		その他			
その他特記事項						
退出年月日		年 月 日 ( )			備考	
退出先	自宅へ戻る					
	自宅外:住所			連絡先名前		